

たかみらいふ!

～「たかみ」「みらい」「らifu」～



文責：コミュニティ・スクール推進員 大空秀文

「たかみらいふ!」は、高美が丘小・中学校と地域のつながりをさらに深め、「学校づくり」、「地域づくり」、「自分づくり」を推進するために、コミュニティ・スクールである高美が丘小・中学校について、このまちで暮らす皆様に発信するために作成しています。タイトル「たかみらいふ!」には、「高美が丘小・中学校を意味する「たかみ」」「まちの未来を意味する「みらい」」「地域での生活を意味する「らifu」」という言葉があり、小・中学校と地域がさらにつながり、輝く未来を生きていこう!という思いがあります。HPでカラー版掲載中!

挑戦! 高美が丘小・中コミュニティ・スクール

「たかみらいふ!」第5号では、前期前半までの高美が丘コミュニティ・スクールの活動をご紹介します。

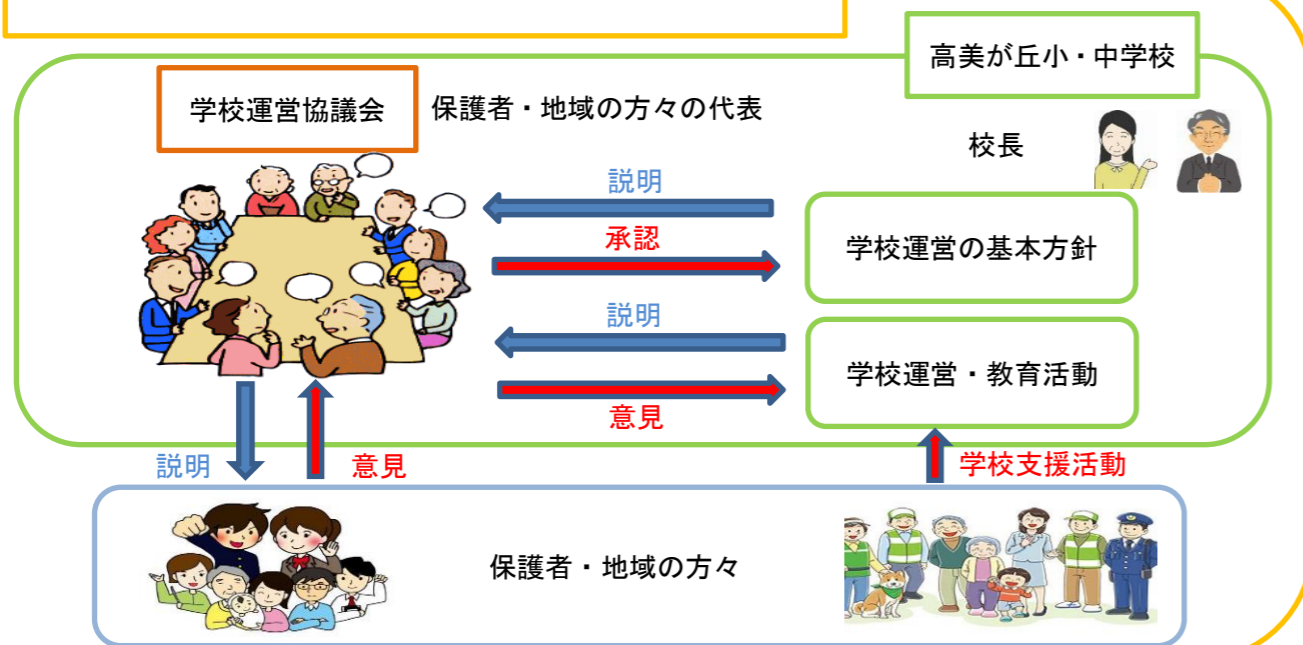
コミュニティ・スクールとは、学校や保護者・地域の皆さん、子どもたちが、ともに思いや知恵、声を出し合い、学校だけでなく、地域と協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、人びとが暮らす地域を創り上げていく「地域とともにある学校」を目指す学校のことです。

○高美が丘小・中コミュニティ・スクールの活動

①学校運営協議会

高美が丘小・中学校がコミュニティ・スクールになったことで、今年度より学校運営協議会が設置されました。学校運営協議会は、保護者や地域の方の代表で構成され、主な役割は、校長が作成する学校運営の方針を承認することや保護者や地域の方の立場から学校運営について意見を述べること、学校の課題についてともに解決策を考えていくことです。7月22日(水)に第1回目の協議会が行われ、会長、副会長の選出、校長による学校運営方針の説明、意見交流が行われました。

高美が丘小・中学校 コミュニティ・スクール



②学校と地域の活動の様子

今年度、学校は、新型コロナウイルスの影響でさまざまな制約があります。そのような中で、高美が丘小・中学校は創意工夫を凝らしながら、子ども達の学びや成長のために日々の教育活動を展開しています。また、保護者、地域の方に学校を支援していただいたり、学校と連携・協働していただいたりしながら、コミュニティ・スクールとして「学校づくり」や「地域づくり」に挑戦しています。

今年度、高美が丘小・中コミュニティ・スクールで、重点的に取り組んでいることが、「あいさつ」です。あいさつをすることで子ども達の不安を払拭し、あいさつを通して、人とのつながりや地域のつながりを強くしていくことを目的にしています。休業明けに比べると、子ども達の声も大きくなり、協議会では、「地域の方にも、あいさつする子ども達の姿が見ることができてうれしい。」という意見がありました。「あいさつなら高美!」を目指して、今後も「あいさつ」に取り組んでいきます。



○コミュニティ・スクール推進員から ー活動を通して「自分づくり」ー

コミュニティ・スクール推進員である私は、「子ども達のため」という思いで、当初は朝のあいさつ運動に取り組んでいました。しかし、あいさつ運動に取り組むうち、毎朝のあいさつの気持ちよさや、あいさつを返してもらえるということに、小さいけれども確かな喜びを感じ、出会う人にあいさつをしていこうとする、これまでとは違う新たな自分になろうとしています。

“学校のため”、“地域のため”だけでなく、子どもも大人も“新たな自分に出会う”、“人と関わり合う中で自己更新していく”、そのようなコミュニティ・スクールづくりにも取り組んでいきたいです。

